



竹の子



校長室だより

(児童数配付)

令和5年9月1日

夏休みは、どうでしたか。

「宿題を早めに終えて、ゆっくりと夏休みを過ごした人」「一日の学習時間を決め、毎日確実に宿題に取り組んだ人」「最後の追い込みで宿題を頑張った人」などそれぞれだったと思います。

私は、この夏休みに「スプラッシュ祭り」や地域の方との「パトロール」に参加しました。そこでは、私のことを見かけると「校長先生」と笑顔いっぱいに声をかけてくれる人がたくさんいました。中には、わざわざ近づいてきて、あいさつをしてくれた人もいました。どこにいても、優しく声をかけてくれる新山小学校のお友達はとても素晴らしく、誇りに思います。

さて、今日から二学期になります。

二学期は学校に登校する日が77日で、3つの学期の中で一番長い学期になります。残暑厳しい9月から生活しやすい秋になり、寒さ厳しい冬を迎えます。たくさんの行事もあります。10月の運動会、各学年の校外学習も二学期に集中します。皆さんが楽しみにしている行事は何ですか。一つ一つの行事をみんなで協力して取り組んでいければと思っています。そうすれば、新山小のお友達との絆が深まり、充実した二学期になることでしょう。



☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡

今年の夏は、国連の事務総長が、「地球沸騰化の時代に入った」と警鐘を鳴らすほど暑さに見舞われました。皆さんは、大丈夫だったでしょうか。また、台風7号が近畿地方を縦断し、多くの地域に被害をもたらしました。

また、9月1日は「防災の日」です。100年前の1923年9月1日に関東大震災が起きたことがその由来になっています。

猛暑や台風、地震など自然災害を人間の力で止めることはできません。我々にできることは、命をいかに守るかという対策をとることです。学校では、避難訓練を繰り返し行うことで、災害に備える練習を行っていますが、自然災害は、どこにいても起きるのです。小学生の皆さんにとっては、大人の方の支援もとても大切になります。今一度、ご家庭で安全について考えてみてください。

まだまだ残暑厳しい日が続きます。そして、多くの台風が、日本に近づく時期にもなります。

一人一人の命は一つしかありません。まずは、自分の命を守る行動を心掛けましょう。